



[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[twitter 日本語] [t\\_masuda2019/](#)

[instagram] [t\\_masuda2019/](#)

[mail] [info@chokugen.com](mailto:info@chokugen.com)

[twitter 英語] [T\\_Masuda\\_eng/](#)

[Youtube] [増田俊男チャンネル/](#)

時事評論家 増田俊男

## 「3月2日は調整終了、上げ相場の初日になる」！

、、と昨日「こー一番！」や「増田俊男の目からウロコのインターネット・セミナー」、さらには「増田俊男チャンネル」(ユーチューブ)で緊急宣言をした。

昨夜(3月2日)のニューヨークダウは1,293ドルの上げ！で過去最大の上げとなった。

「セプテンバーイレブン」は言うまでもなく、「肝心な時」は必ず逃さず「正確」な指摘をしてきた。

何故「日時が分かるのか」？

何事も指摘する度に必ず理由を述べている。

今回の「調整が終わって上昇へ向かう」については、「コロナウイルス等細菌は生き物だから必ず死ぬことが決まっている」、「3月17-18日のFOMCの利下げと緩和は確実」、トランプ(アメリカ)をはじめ「世界は財政出動に進む」が理由。

「株価にプラスになる要因」と「コロナウイルスが死ぬこと」が決まっているなら株価は上がるのか、下がるのか？

それでも何故「3月2日」なのかの答えにはならない。

それは2005年12月5日金価格が1日で150ドル上げた日の前日指摘したのと同じだ。

上げる理由はあるだろうが何故「その日」を指摘出来るのか？

それは「船井幸雄先生」のおかげだ。

私は船井先生に「直観力を持つ人間」として認められ、「宇宙遊泳術」を教わった。

だから分からなくなったり、何かどうしても知りたくなったら、宇宙へ行って世界を眺めることにしている。

昨日3月2日の夜明けに宇宙に行ってニューヨーク市場を望遠鏡で隅から隅までよく見たら、川の濁流が次々と、とてつもない巨大な堤防にぶつかろうとしていた。

濁流は何度も堤防にぶつかり、何度も来た方へ押し返される、、その寸前だった。

だから誰でも理解できるような理由で「3月2日で調整が終わり、「乱高下を繰り返しながら、株価は底上げをして行く」と述べた。

為替はFOMC(3/17-18)まで円高でニッケイの頭を押さえ、FOMC後は円安でニッケイの足取りは軽くなる。

### 増田俊男の「目からウロコのインターネット・セミナー」大好評配信中！

#### 1ヶ月わずか約¥1,000！ご契約は1年単位になります

現在大好評配信中！「目からウロコのインターネット・セミナー」！視聴期間はお申込み翌月より12ヶ月となりますのでお申込み月は無料でご視聴頂けます。1か月の平均配信回数は4~6回になります。詳しいご案内、お申込みについてはマスダ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313、HP: [www.chokugen.com](http://www.chokugen.com)) まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、事前にマスダ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313) までお知らせ下さい。